

保健体育講座 立正伸 教授

映像を用いたスポーツ
パフォーマンスの分析

キーワード スポーツ/ 映像フィードバック/ パフォーマンス分析/

どのような研究をなぜ行っているか

映像の活用は、スポーツのパフォーマンスを客観的に評価したり、指導したりする上で有効な手段である。

近年、ビデオカメラやスマートフォン等を用いて、質の高い映像を取得できるようになっている。また、ネットワーク技術の発達で、映像を配信することも容易になってきている。しかしながら、効果的な映像のフィードバック方法や、パフォーマンス向上に活用するために有効な分析方法は、ひとつではなく、分析の目的に合わせたアプローチを検討する必要がある。

本研究では、それぞれの目的に応じた、映像を用いたスポーツパフォーマンスの分析、効果的な映像及び分析データフィードバック方法の検討を行うことを目的としている。現在は、主に競泳を対象として検討を実施している。

研究成果をどのように活用し、どのような貢献ができるか

現在は、主にパラ競泳を対象として競技力向上のための科学サポート活動を実施している。しかしながら、本テーマでは、個々の目的に応じた、映像を用いたスポーツパフォーマンスの分析、効果的な映像及び分析データフィードバック方法の検討を行うことで、スポーツ競技現場だけでなく、体育の授業における活用へも貢献できると考えられる。

これまでの連携研究や社会貢献活動の実績

日本水泳連盟科学委員の一員として、レース分析事業を始めとした活動に参加。国内主要大会や海外遠征におけるレース分析に参加してきた。近年は、日本パラ水泳連盟のスタッフとして、レース分析を主とした映像サポートを実施。2014アジアパラ（仁川）、2016リオパラ、2018アジアパラ（ジャカルタ）、2021東京パラを始めとする各種国際大会に映像分析スタッフとして帯同している。